

# InvestHK

## 北部都会区：最適な投資先

北部都会区を「新たな国際イノベーション&テクノロジー都市」に発展させるという香港政府の明瞭な計画は、国際企業が大湾区ならではの成長ポテンシャルを利用する上で最適なゲートウェイである香港の役割を強化します。

北部都会区（以下、「都会区」）は、香港が将来にわたり発展するための新たな原動力として、世界中から資本、投資、革新的企業を誘致することで、香港経済を活性化します。香港の総面積の約3分の1に相当する3万ヘクタール超の都会区は、全面的な開発により約50万戸の住宅を供給し、50万人の雇用を創出する予定です。都会区は、「産業主導・インフラ主導」のアプローチを重要な計画軸として、産業の転換とアップグレードを促進し、香港が中国全体の発展に統合される拠点を確立します。

### 4大ゾーン

北部都会区行動計画によると、都会区内の各地域は、それぞれ異なる戦略的位置づけを持ち、テーマに基づいて開発される予定です。都会区は、西部から東部にかけて4つの主要ゾーンに分けられます。

- **ハイエンド専門サービス・物流ハブ (High-end Professional Services and Logistics Hub)**：洪水橋とその周辺地域を対象とし、前海深圳・香港現代サービス産業協力区と接続するこのハブは、現代物流産業を発展させる出入境管理所の立地的優位性を活用し、金融・専門サービスを提供します。
- **イノベーション&テクノロジーゾーン (Innovation and Technology Zone)**：ループ内の香港・深圳イノベーション&テクノロジーパークを含む新田テクノポールを対象とし、深圳イノベーション&テクノロジーゾーンとの相乗効果を生み出し、I&T開発のハブとして機能します。
- **境界商工業区 (Boundary Commerce and Industry Zone)**：このゾーンは、都会区内最大の面積を占め、羅湖（ローウー）、文錦渡（マンカムトー）、香園圍（フンユエンワイ）の出入境管理所がある地理的なメリットを享受しています。高度な建設、グリーン環境産業、ヘルスケア、食品技術、現代物流などの産業の発展を推進するほか、越境ビジネスサービスやレジャー消費を促進し、出入境商業区としての強力な機能を大きく発揮します。

- 自然レクリエーション・観光・環境保全圏 (Blue and Green Recreation, Tourism and Conservation Circle)：紅花嶺郊野公園 (Robin's Nest Country Park)、沙頭角 (シャトウジャオ)、印洲塘 (ヤンチヤウトン) など、豊かな文化遺産と自然資源に恵まれた地域で構成されるこの一帯は、レクリエーションと観光開発を促進します。



Source: Northern Metropolis Action Agenda

## 無数のビジネスチャンスを開き放つ

北部都会区は、深圳やその他の広東・香港・マカオ大湾区 (GBA) の都市計画と深く統合され、中国本土、その他地域への進出を目指すグローバル企業にとって魅力的な都市となることでしょう。I&T、フィンテック、ビジネス・専門サービス、クリエイティブ産業などの分野の企業は、世界トップクラスのインフラストラクチャー、研究施設、高度に熟練した労働力に支えられ、事業の伸びしろを十分に見い出せるはずです。さらに、都会区は質の高い生活、産業発展、文化、レジャーの統合を重視することで、多様なニーズに対応する活気に満ちた住みやすい環境を創り出していきましょう。



中華人民共和國香港特別行政區政府

InvestHK 投資推進局

この大規模な取り組みは、香港に大きなビジネスチャンスをもたらします。インベスト香港は、香港に未進出の企業に対し、香港の状況を理解し、適切なビジネスチャンスを特定するための支援から、潜在的なパートナーの発掘、将来的な入札準備に至るまで、支援する体制が整っています。

6月11日、土木開発局、発展局とインベスト香港は、都会区と交椅洲(カウイーチャウ)人工島開発を中心に、この投資によって生まれる多くのビジネスチャンスを取り上げた説明会を開催しました。この説明会には、世界中から300名を超える参加者が集まりました。インベスト香港は今後も国際的企業が香港で成功するよう支援していきます。

詳細は下記をご覧ください。



---

## 国際イベント・スケジュール

7月9日 香港

### 日系企業交流レセプション

本イベントは、香港に貢献している日系企業に謝意を表すため、インベスト香港が催す交流レセプションです。

場所: 香港

主催: インベスト香港(招待制)

9月11～12日 香港

### 一帯一路サミット

年一回開催される本旗艦イベントでは、「一帯一路」沿いやその他の国々・地域から政府高官やビジネスリーダーが集まり、多国間協力について意見を交換し、具体的なビジネスチャンスを探ります。

場所: Hong Kong Convention and Exhibition Centre

主催: 香港特別行政区政府、香港貿易發展局

▪ [beltandroadsummit.com/conference/bnr/en](http://beltandroadsummit.com/conference/bnr/en)

最新イベント情報は、[investhk.gov.hk](http://investhk.gov.hk)をご覧ください。



中華人民共和國香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

特集:

## 香港市場に新規参入した外資系企業および中国本土企業の歓迎会

6月20日、香港投資推進局(インベスト香港)主催のレセプションが開催され、中国本土および海外企業の400名以上の幹部の方々にご出席頂きました。ジョン・リー(李家超)行政長官は、香港のビジネス環境に対する継続的な信頼に感謝し、今後も香港の国際的な強みを活かしてグローバルに事業展開して頂きたいと出席者を歓迎しました。

また、「一国二制度」の下、香港は中国から特別な優位性を与えられていると同時に、世界とも繋がっているという独自の利点があり、世界で最もオープンでビジネス・フレンドリーな都市のひとつであると述べました。新たに発表された『世界競争力年鑑2024』では、香港の総合ランキングは昨年から2つ順位を上げて世界第5位となり、「国際貿易」と「ビジネス法制」の分野では世界第1位となっています。李氏は、香港は中国本土と世界を結ぶ「Super connector」および「Super value-adder」として重要な役割を果たすことに全力を尽くしており、中国本土の企業が「世界に進出」、海外企業が「香港・中国参入」する際の双方向の飛躍台になっていると続けました。最後に、皆様(企業・人材・資本)が活気ある国際都市 香港にて無限の商機を掴むことが出来ますように、と締め括りました。



続いて、李氏、アルジャーノン・ヤウ(丘應樺) 商務経済発展長官、アルファ・ラウ(劉凱旋) 投資推進局 局長の音頭により乾杯が行われました。

ラウ氏も出席者に向けて、海外事業の進出先として香港を信頼し、選択してくれたことに感謝の意を示しました。インベスト香港と重点企業誘致弁公室(OASES)は、中国本土および海外企業が香港で成功するために、出来る限りの支援サービスをご提供致します、と述べました。

同レセプションには、香港での事業立ち上げや事業拡大にあたり、これまでインベスト香港やOASESが支援した世界各国のさまざまな分野の企業の代表者が出席しました。



中華人民共和國香港特別行政區政府

InvestHK 投資推進局





中華人民共和國香港特別行政區政府

InvestHK 投資推進局

特集:

## インベスト香港、上半期の支援企業数が順調に増加

香港投資推進局(インベスト香港)は、2024年上半期に322社の中国本土および海外企業による香港での事業立ち上げや拡大を支援したと発表し、対前年同期比43%増となりました。香港の対内直接投資額は383億香港ドルに達し、3500人以上の雇用を創出しました。

アルファ・ラウ局長は「インベスト香港のポートフォリオが継続的に増加しているのは、世界経済が徐々に回復し、香港政府の継続的な支援により企業が香港に進出するペースが加速していることによるものと考えられる」と述べました。

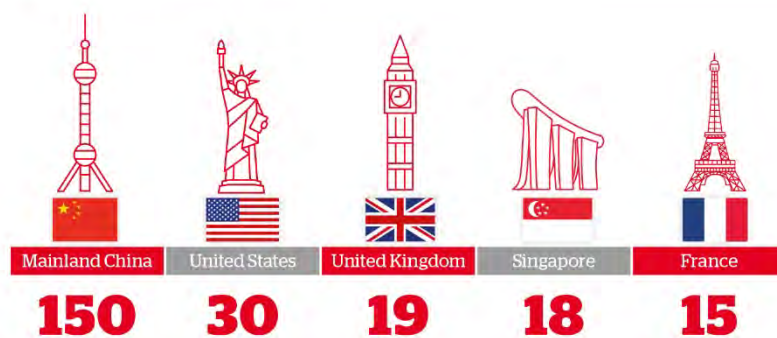
同氏は、香港はアジアで最も注目されている国際的な金融・ビジネスハブであると付け加えました。インベスト香港は下半期も金融サービス、イノベーション&テクノロジー、ファミリーオフィス等、重点分野を含む海外企業に対し、香港の優位性をアピールしていきます。地理的には、ASEAN(東南アジア諸国連合)や中東・北アフリカ地域などの戦略的市場での投資促進を強化し、「スーパーコネクター(繋ぎ役・仲介者)」や「スーパーバリューアダー(付加価値創出の推進役)」としての香港の優位性を最大限に発揮していきます。

### 2024 Mid-year Result Highlights

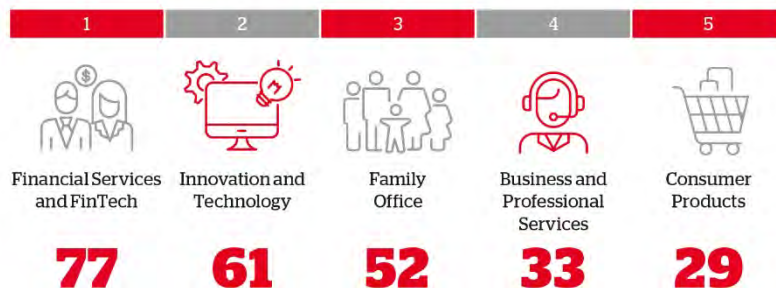


**322**  
Completed Projects

#### Top Five Places of Origin



#### Top Five Sectors



The portfolio included **47** companies along the Belt and Road economies (excluding those from Mainland China)



中華人民共和國香港特別行政區政府

Invest**HK**投資推進局

特集:

## 香港-中国本土間の双方向の優秀人材の流れを促進

中国本土当局はこのほど、グローバルなビジネス活動を促進し、中国本土と香港のつながりや双方向の人材の流れを活性化するための様々な施策を発表しました。これらは、香港が国際的な人材ハブとして、また広東・香港・マカオ大湾区 (GBA) の人材の玄関口として、ユニークな地位をさらに強化するもので、中国の発展戦略への香港の統合を加速します。

### 香港登記企業の外国人スタッフによる中国本土への渡航用マルチビザを発給

香港登記企業で働く外国人スタッフは、有効期間が2年以上で、有効期間内であれば中国本土へ何度でも渡航可能なマルチビザを香港で申請できます。また、その申請は通常のビザ申請手続きより優先的に処理されます。このうち、非中国籍で香港永久居民は、有効期間が最長5年のマルチビザを申請することが可能です。

申請者はまずはオンラインでビザ申請フォームに入力し、灣仔 (ワンチャイ) にある中国ビザ申請サービスセンター (the Chinese Visa Application Service Center) にて直接書類を提出する日時を予約します。書類提出後、最短で翌日にはビザを受け取ることが可能です。香港登記企業の外国人スタッフは、香港での就労を証明する書類 (社員証など) を同センターの職員に提示することで優先的に手続きできます。

該当するビザの種類: M (ビジネス)、L (観光)、C (乗組員)、Q2/S2 (家族、滞在180日未満)

就労や起業のために来港し、香港居民となれば、国籍に関係なく、マルチビザで中国渡航の利便性を享受することができます。この措置は、香港独自の地位を際立たせています。

詳細は下記をご覧ください。



### 中国本土から香港へのビジネス目的での訪問に必要な「商用通行証」および中国本土の優秀な人材を対象とした「人材通行証」を強化

2024年4月、中国本土当局は、中国本土から(香港へ)商用訪問する「商用通行証」(往來港澳通行証)所持者の滞在期間を7日間から14日間に延長すること、また、これまで大湾区に居住する優秀人材に限り申請できる「人材通行証」(往來港澳人才簽注)が北京、上海に居住する優秀人材にも適用される強化措置を発表し、いずれも2024年5月6日に発効しました。

商用目的で香港を訪れる中国本土居住者は、中国本土当局から発行される「商用通行証」が必要ですが、今回の強化措置は、本土および香港の事業分野のニーズに積極的に応えるもので、香港への「商用通行証」所持者に対し、1回の滞在期間が7日間から14日間に倍増されました。

「人材通行証」は、2023年2月20日から大湾区の中国本土都市で試験的に実施されており、大湾区の優秀人材が交流や出張のために香港へ渡航することを促進するものです。2024年4月中旬において、「人材通行証」による香港来訪者数は18,000人を超えます。同通行証の適用を北京と上海



中華人民共和國香港特別行政區政府

InvestHK 投資推進局

に拡大することで、より多くの中国本土の優秀人材が交流のために香港を訪れるようになるでしょう。

詳細は下記をご覧ください。



### 非中国籍の香港永久居民が中国本土を訪れるためのカード式文書の発行について

7月10日より、非中国籍の香港永久居民は、中国国家出入境管理局が発行するカード式文書(非中国籍の香港およびマカオ居住者向け本土通行証)を取得できるようになり、中国本土の入境管理チェックポイントでの入境審査の利便性が向上し、ビジネス、旅行、親族訪問など中国本土への訪問が容易になります。

この新しい措置により、非中国籍の香港永久居民は、中国国家出入境管理局が委託する中国旅行社(香港)有限公司に同通行証を申請することで、中国本土への入境ビザを別途申請することなく、5年間の有効期間内(1回の滞在は90日以内)に中国本土へ複数回渡航することが可能となります。

詳細は下記をご覧ください。

